

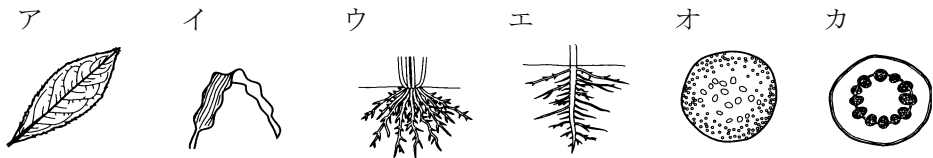
植物の分類

1. 次のA～Hの植物について、あとの問いに答えなさい。

A ホウセンカ B トウモロコシ C イチョウ D スギゴケ

E マツ F スギナ G ナズナ H コンブ

- (1) 花が咲くものと、咲かないのものに分けなさい。
- (2) 花が咲く植物の仲間を何というか。
- (3) AとCを胚珠の違いで分け、それぞれの仲間を何というか答えなさい。
- (4) 下の図は、AとBの葉脈のようす、根のようす、茎の断面をそれぞれ示したものである。



- ① 図のア～カから、Aのつくりをすべて選びなさい。
- ② A、Bのなかまの子葉はそれぞれ何枚か。
- ③ A、Bのなかまを子葉の数で分類したとき、それぞれのなかまを何というか。
- ④ 次のア～キの植物を、AのなかまとBのなかまに分けなさい。
ア ツバキ イ アブラナ ウ ユリ エ イネ
オ ダイコン カ ツユクサ キ エンドウ
- ⑤ 花のつくりの違いによってさらに2つに分けられるのはA、Bどちらのなかまか。

2. 次の表を見て、問に答えなさい。

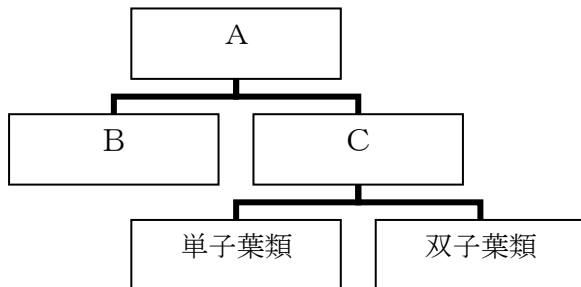
A	B	C	D
マツ	ユリ	アサガオ	アブラナ
イチョウ	アヤメ	タンポポ	エンドウ

- (1) 被子植物のなかまはA～Dのどれか。すべて選べ。
- (2) 裸子植物のなかまはA～Dのどれか。
- (3) Cの植物の花弁はDの植物に比べてどのような特徴をもっているか。
- (4) Bの植物のなかまを、次のア～オからすべて選べ。

ア:トウモロコシ イ:ソテツ ウ:イネ エ:サクラ オ:スギ

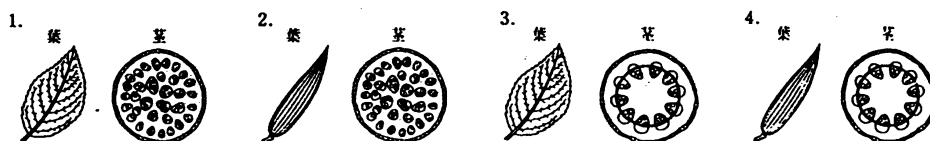
3. 春から夏にかけて、学校の周辺で見られた6種類の植物を、いくつかの基準によってなにかま分けすると、図のようになった。これらをもとに以下の各問いに答えなさい。

(1) 図のA～Cに入る言葉の組み合わせとして、正しいものはどれか。



- ① A 種子植物 B 裸子植物 C 被子植物
- ② A 種子植物 B 被子植物 C 裸子植物
- ③ A 被子植物 B 裸子植物 C 種子植物
- ④ A 被子植物 B 種子植物 C 裸子植物

(2) 単子葉類の葉のスケッチと、茎の断面を顕微鏡で観察したときのスケッチとして、最も適切な組み合わせはどれか。



(3) 双子葉類をある基準に従ってさらに2つのなかに分けると、タンポポとアブラナは別々のなかになる。このときのなにかま分けの基準と考えられるものはどれか。

- ① 花びらがあるか、ないか。
- ② 「がく」があるか、ないか。
- ③ 花びらがくっついてるか、はなれてるか。
- ④ 「がく」がくっついてるか、はなれてるか。

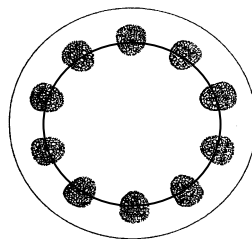
4. 次の表を見て、問いに答えなさい。

A	B	C	D
タンポポ	サクラ	トウモロコシ	ソテツ
アサガオ	アブラナ	ユリ	イチョウ

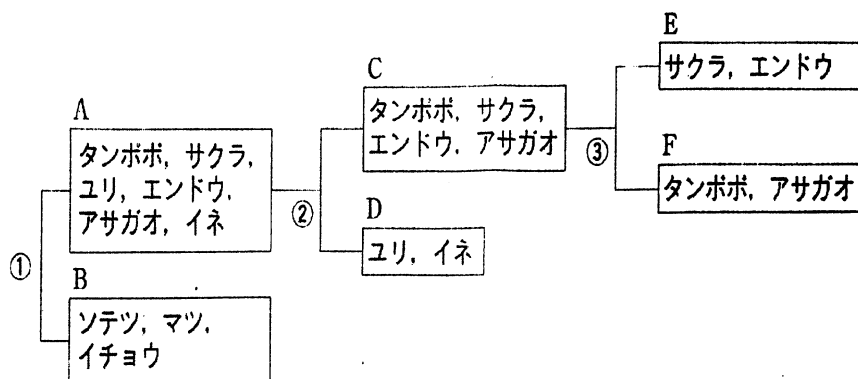
- (1) A～Dのうち、被子植物はどれか。あてはまる記号をすべて答えなさい。
- (2) A～Dのうち、裸子植物はどれか。あてはまる記号をすべて答えなさい。
- (3) 表のAとBの違いは何か。

5. 図はある植物の茎の断面の維管束のようすを模式的に示したものである。
この植物の葉脈と根の特徴として考えられる記述の組み合わせとして最も適するものを、右の1～4の中から1つ選び、その番号を答えなさい。

	葉脈	根
1	平行に並ぶ	主根と側根
2	網目状	主根と側根
3	平行に並ぶ	ひげ根
4	網目状	ひげ根



6. 次の図は植物のなかまをその特徴から分類したものである。以下の問いに答えなさい。



- (1) 図の①～③で、2つになかま分けをした基準を次のア～カから記号で選びなさい。
 ア: 光合成するかしないか イ: 花びらがくっついているかいないか
 ウ: 花が咲くか咲かないか エ: 胚珠が子房に包まれているかいないか
 オ: 子葉の枚数が1枚か2枚か カ: 種子ができるかできないか
- (2) 図のDの植物のなかまを何というか。
- (3) 図のDに入る植物例をユリ、イネ以外で答えなさい。
- (4) 図のEの植物のなかまを何というか。
- (5) チューリップを図につけたすとしたらどこにはいるか、入る場所全ての記号を答えなさい。

7. 植物のなかま分けについて以下の問いに答えなさい。

(1) 胚珠が子房に包まれている植物を、何植物というか。

(2) 子葉の枚数が2枚の植物を、何類というか。

(3) (1)の植物のうち、(2)にあてはまらない植物の子葉は、何枚か。

(4) 次の表のA～Fの空欄には選択肢ア～カが1つずつあてはまる。これについて、あとの①、②に答えなさい。

子葉の枚数	根	茎(断面)	葉(葉脈)
2枚である	A	B	C
2枚でない	D	E	F

ア. 葉脈は網目状である

イ. 葉脈は平行である

ウ. ひげ根である

エ. 図1のようになっている

オ. 図2のようになっている

カ. 図3のようになっている

図1

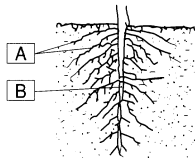


図2

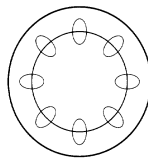
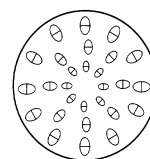


図3



① A～Fにあてはまる選択肢をそれぞれア～カから答えなさい。

② 図1のA、Bはそれぞれ何という名前か。

(5) 子葉の枚数が2枚の植物は、さらに2つに分類することができる。このときの分類の基準として最も適当なものを、次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 光合成ができるか、できないか

イ 花が雄花と雌花に分かれているか、分かれていないか

ウ 茎が地面に垂直に立っているか、地面をはっているか

エ 花びらの色が白色か、赤色か

オ 花びらが1枚ずつに分かれているか、くっついているか

カ 葉のまわりがぎざぎざか、なめらかか